

MCC <http://www.mcccorp.co.jp>

裸銅管用
チューブカッタ替刃

TC-28/TC-32/TC-42 用

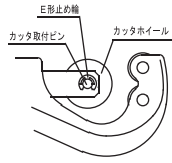
品番：TCE32P

⚠ 注意

- ①ご使用前に本体の取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。
- ②刃部は鋭利になっています。取扱いには十分注意して下さい。
- ③ベアリング部には注油してお使い下さい。
* グリス系潤滑剤のご使用をお勧めします。
- ④この替刃は、TC-28/TC-32/TC-42専用です。他の品種・用途には絶対に使用しないで下さい。
- ⑤適応パイプ範囲内で使用して下さい。ステンレス管は切断できません。

■刃の交換方法

1. カッタホイールを取り付けているE形止め輪とピンを外し、カッタホイールとベアリングを共に取り替えて下さい。
2. 必ず付属の新しいベアリングとE形止め輪を使用し確実に固定して下さい。



台紙 プリスター PVC

■適応パイプ
裸銅管（軟質管・硬質管）
ヘリューズ管・黄銅管

■適応範囲

機種	銅管サイズ
TC-28	~1" (25A) φ4~φ28.58mm
TC-32	~1" (25A) φ4~φ28.58mm
TC-42	~1.1/2" (40A) φ4.5~φ41.28mm

* 被覆銅管を切断する場合は、管から本体が外れやすくなる為、切り込み量を少しずつにしてゆっくりと切断するなど、注意が必要となります。

* 刃の交換方法と注意は内面をご覧ください。

4 989065 111325

株式会社 MCCコーポレーション
株式会社 松阪鉄工所
☎ (059)234-2454
<http://www.mcccorp.co.jp>

■被覆銅管は仕様対象ではありませんが、ご使用の際は以下の事に注意して下さい。

1. 被覆銅管は、被覆の材質などによって、切断しにくいものがあります。
2. 被覆銅管を切断する時、最初の切り込みが多いと、“ラセン切り”になりやすいので、最初の切り込みは徐々に行ってください。
3. 被覆銅管の切断では、切り込み量が多いとローラに被覆が押さえつけられ変形（凸凹）し、本体が回し難くなります。

- ①本体が管から外れる場合は、一旦握りを戻して切り込み量を抑えて、少しずつ切断して下さい。
- ②勢いよく切断（回転）すると、不意に本体から手が離れ、本体を落下させてしまう恐れがありますので、切断中はなるべく手を離さない様にゆっくりと作業して下さい。